

【機器構成内訳】		
品名	数量	単位
汎用超音波画像診断装置	1	式
【構成内容】		
汎用超音波画像診断装置	1	式
心臓用セクタプローブ	1	式
表在用リニアプローブ	2	式
白黒プリンター	1	式

## 【調達物品の備えるべき技術的要件】

(超音波診断装置本体に関する要件)
1 超音波診断装置本体については、以下の要件を満たすこと。
1-1-1 高さ調整が可能な専用のカートを有すること。
1-1-2 15.6インチの LCD 高解像度カラーモニタを有すること。
1-1-3 装置本体は充電式バッテリーを標準装備し、約2時間駆動することが可能であること。
1-1-4 バッテリ稼働時間を時・分および色で分類し表示可能であること。
1-1-5 走査方式はコンベックス電子走査、リニア電子走査、セクタ電子走査であること。
1-1-6 3プローブポートを有すること。
1-1-7 Bモード法、Mモード法、カラードプラ法、パワードプラ法、連続波ドプラ法、ティッシュドプラ法が表示可能であること。
1-1-8 フルタッチスクリーン仕様で、手指で操作が可能であること。
1-1-9 凹凸のないモニターで、クリーニングモードを有しモニターを清掃することができること。
1-1-10 プローブケーブルが床につきにくい設計である。
1-1-11 自動画像解析機能を有すること。
1-1-12 1-1-11において、選択したエリアのLVOT左室流出路をワンステップで検知し、圧較差を算出することが可能であること。
1-1-13 1-1-11において、リアルタイムで、B-lineをハイライトし、カウントすることが可能であること。
1-1-14 1-1-11において、経時的なIVC径を自動計測し、リアルタイムで最大、最小径から、虚脱指数 (CI) を表示することが可能であること。

1-1-15 1-1-14において、自発呼吸での係数と人工呼吸器での係数を選択することが可能であること。

1-1-16 1-1-11において、特定の神経を描出した際に、神経と思われる部位を色付けする機能を有すること。

1-1-17 1-1-11において、特定の神経ブロックの解剖学的構造を強調表示する機能を有すること。

1-1-18 eFASTのプロトコルでスキャンすべき箇所を表示する機能を有すること。

(Bモードに関する要件)

1-2-1 Bモードについては、以下の仕様を満たすこと。

1-2-2 表示深度は最大36cmであること。

1-2-3 複数の異なる方向への超音波ビームの送受信により、境界や組織を明瞭にするコンパウンド機能を有すること。

1-2-4 画像情報を増やし、平均化処理を行うフレームアベレージ機能は最大8段階の選択が可能であること。

1-2-5 超音波画像の画質劣化の要因となる斑点スペckルノイズを低減し、高画質の画像を得るアルゴリズムを搭載すること。

1-2-6 穿刺針の視認性を高める機能を持つこと。

1-2-7 1-2-6にて、針のゲインの調整が可能であること。

1-2-8 1-2-6にて、超音波ビームの角度調整が可能であること。

(Mモードに関する要件)

1-3-1 Mモードについては、以下の仕様を満たすこと。

1-3-2 任意方向にビームを挿入し、Mモード画像を描出することが可能であること。

1-3-3 Mモードトレース上にカラーを重ねて表示することが可能であること。

(カラーモードに関する要件)

1-4-1 カラーモードについては、以下の仕様を満たすこと。

1-4-2 フレームアベレージは最大9段階設定可能であること。

1-4-3 カラーマップは最大6タイプ有すること。

(パワードプラモードに関する要件)

1-5-1	パワードプラモードについては、以下の仕様を満たすこと。
1-5-2	PDIマップは5タイプ有すること。
1-5-3	カラー/PDI周波数は2段階以上切り替えることが可能であること。
	(パルス(PW)/連続波ドプラ(CW)モードに関する要件)
1-6-1	パルス(PW)/連続波ドプラ(CW)モードについては、以下の仕様を満たすこと。
1-6-2	SVゲートは最大16mmであること。
1-6-3	表示フォーマットは5種類であること。
1-6-4	パルスドプラ/連続波ドプラ表示画像のデータをワンタッチで解析し、最適なドプラ波形が得られるASOを有すること。
	(心臓用セクタプローブに関する要件)
2	心臓用セクタプローブについては、以下の仕様を満たすこと。
2-1	視野角は120° であること。
	(表在用リアプローブに関する要件)
3-1	表在用リアプローブの1つについては、以下の仕様を満たすこと。
3-1-1	視野幅は38mm以上であること。
3-1-2	プローブに4つ以上のボタンを配置し、そのボタンで超音波診断装置の基礎操作ができること。
3-1-3	プローブにある4つ以上のボタンには、ユーザーが超音波診断装置の操作を割り当てることができること。
3-2	表在用リアプローブの1つについては、以下を満たすこと。
3-2-1	視野幅は12mm以上であること。
	(白黒プリンターに関する要件)
4	白黒プリンターの仕様は以下の仕様を満たすこと。
4-1	印刷方式は感熱方式であること。
4-2	階調は256階調以上であること。

4-3 本体パネルから操作可能であること。
(搬入、設置工事、調整、稼働テストに関する要件)
5 搬入、設置工事、調整、稼働テストに関しては、以下の要件を満たすこと。
5-1 設置工事等の実施にあたっては設置担当者とあらかじめ打ち合わせのうえ実施すること。
5-2 搬入、設置のためのルート確保、養生等は納入業者が実施すること。
5-3 設置場所は現場担当者が指定した場所とすること。
5-4 搬入、設置工事等の期間中、これらの作業に起因して病院運營業務に支障がでないよう必要な措置を講じること。
5-5 搬入、搬出に伴う費用は納入業者の負担とすること。
(保守体制等に関する要件)
6 保守体制等については、以下の要件を満たすこと。
6-1 納入後1年間は、通常の使用で故障した場合の無償修理に応じること。
6-2 本システムの運用を円滑に実現するための技術的サポート体制が整備されていること。
6-3 納品後のサポートサービスを履行すること。
(取り扱い説明、教育訓練、その他に関する要件)
7 取り扱い説明、教育訓練、その他については、以下の要件を満たすこと。
7-1 取り扱い説明に関する導入時の教育訓練を当院担当職員に対して十分に行うこと。教育訓練の実施に関する日程調整や回数については、現場担当者と協議のうえ決定すること。
7-2 当院が必要と認めた時は、追加の教育訓練を納入後1年間は無償で行うこと。
7-3 日本語による取扱説明書を提出すること。また簡易マニュアルについても提出すること。
7-4 病院内での停電時における電源復旧マニュアルを提出すること。
7-5 本システム導入に伴い、医療法や電波法等で届出が必要な場合、届出書類に関する資料を提出し、必要届出のサポートを行うこと。
(その他特記事項に関する要件)
8 その他特記事項

8-1 納入品については全て新品（リファービッシュ品は不可）であること。

8-2 納入品については搬入、据付および調整を行うこと。

8-3 納入後1年以内に機能向上があった場合は、当院担当職員と協議のうえ、導入を検討すること。

8-4 仕様の細部についてはすべて当院の承認および指示をうけること。

8-5 その他定めのない事項については、当院担当職員と協議のうえ、その指示に従うこと。